

令和2年度指定管理者総括表

所管部局	施設名	担当課	現 状						今 後 の 方 針									
			指定期間	公募 非公募	指定管理者	経費削減の状況		住民サービスの向上、経費削減等	更新の有無	指定期間	公募・ 非公募	利用料金 制導入	その他改善点等					
福祉部	中央児童センター	子育て支援課	5年	公募	社会福祉法人新居浜市	H27年度	15,188,000	児童厚生員による専門的な知識や経験により、児童の健康増進等の児童館の目標の達成に向けた活動が図られている。 ・児童館利用者は12万人前後で推移しており、適正な管理運営によるものと考えられる。 ・直営での運営より、人件費等の経費削減効果はあると考えられる。 ・地域行事への積極的な参加など、地域における児童健全育成の拠点としての役割を果たしている。	有	5年	公募	無	施設については、外壁・屋上防水等の一定の改修を行うことができたが、他の修繕必要箇所も増加している。 ・利用者アンケートや運営協議会の意見を施設運営に反映するなど、幅広い年代に利用される児童館づくりを行っている。 ・幅広い年代の子どもが気軽に利用できるよう、利用料金制は導入しないこととする。					
	社会福祉協議会				R2年度	16,628,000												
	差額				1,440,000													
	川東児童センター		5年	公募	社会福祉法人新居浜市	H27年度	16,471,000											
	社会福祉協議会				R2年度	16,238,000												
	差額				-233,000													
	瀬戸児童館		5年	公募	社会福祉法人新居浜市	H27年度	15,341,000											
	社会福祉協議会				R2年度	16,025,000												
	差額				684,000													
	上部児童センター		5年	公募	社会福祉法人新居浜市	H27年度	16,236,000											
	社会福祉協議会	R2年度			21,244,000													
	差額	5,008,000																
	(事務局)				H27年度	8,598,000												
				R2年度	9,506,000													
	差額			908,000														
上部高齢者福祉センター	介護福祉課	5年	公募	社会福祉法人新居浜市	H27年度	14,239,000	平成18年から現在までの長年の管理運営により培った専門的な知識や経験を活かし、各種行事、サークル活動等、様々な事業を展開することで、高齢者の健康の増進や生きがいづくりに寄与し、地域における高齢者福祉の推進を図る拠点としての役割を果たしている。 利用者の満足度アンケートからも施設利用や職員に対して、高い満足感を得られていることがわかる。 また、市直営に比べると人件費等の経費削減効果があると考えられる。	有	5年	公募	無	高齢者福祉センター3館とも築後35年以上経過しており、施設修繕や設備更新の必要箇所が増えており、今後もこの傾向は続くものと思われる。 3館を一括した指定管理とし、アンケート調査結果を反映できるよう事業展開する。						
社会福祉協議会				R2年度	14,585,000													
差額				346,000														
川東高齢者福祉センター		5年	公募	社会福祉法人新居浜市	H27年度	17,991,000												
社会福祉協議会				R2年度	22,021,000													
差額				4,030,000														
川西高齢者福祉センター		5年	公募	社会福祉法人新居浜市	H27年度	21,157,000												
社会福祉協議会				R2年度	18,813,000													
差額				-2,344,000														
(事務局)					H27年度	9,116,000												
	R2年度			8,792,000														
差額	-324,000																	
慈光園	5年	公募	社会福祉法人三恵会	H27年度	213,248,000	職員体制が充実しており、入所者の満足度調査からも施設や職員に対する高い満足感を得られていることがわかる。 また、市直営に比べると人件費等の経費削減効果があると考えられる。	有						5年	公募	無	専門的な知識や経験を活かした、安定的、継続的な施設管理運営を行うため、指定管理者制度を導入する。		
			R2年度	210,263,000														
差額			-2,985,000															
経済部	森林公園ゆらぎの森	運輸観光課	3年	公募	(株)森高リゾート	H29年度		25,325,000	「オーベルジュゆらぎ」で提供する料理について、地元食材を利用し、スイーツやカフェメニューを充実させたことで、気軽に利用しやすいものとなった。また、平成30年にオープンしたキャンプ場の人気の高まり等により、利用者数は増加傾向にある。令和元年度に開催されたえひめさんさん物語では、各種プログラムに参画し、大幅な利用者数の増加につながったほか、域外からの認知度も高まった。経費については、指定管理者の経営努力、利用料金の増により、安定的な経営がなされている。	有	5年	公募					有	別子山地域の観光拠点施設として年間を通じ利用される施設となるよう、飲食部門のPR強化はもとより、地域性を活かした特色あるイベント等の継続実施、更には、指定管理者及び関係機関と連携しながら、新たな宿泊付き旅行商品の造成や二次交通対策による誘客に取り組んでいく必要がある。 施設については、築後20年以上を経過していることから、修繕必要箇所が増加してきている。
						R2年度		26,066,000										
						差額		741,000										
建設部	新居浜駅前駐輪場	都市計画課	5年	公募	公益社団法人新居浜市シルバー人材センター	H27年度		8,385,000	平成27年度 南口駐輪場は平成28年度から指定管理者制度の導入のため、駅前駐輪場のみの指定管理費。 R2年度 駅前、南口駐輪場2施設を一括した指定管理費。 人件費的にも経費の削減ができています。 高い利用率を確保しており、安定的運営がなされている。	有	5年	公募					無	現場での対応力を向上することで利用者に快適に使用していただけるよう努めるとともに、未利用スペースをなくし、収入増を目指す。 2施設を一括とした指定管理が効率的であり、R3年度以降も同様に指定管理を導入したい。
						R2年度		10,303,000										
					差額	1,918,000												
	新居浜駅南口広場駐輪場		5年	公募	公益社団法人新居浜市シルバー人材センター	H27年度		-										
						R2年度		(上記に含まれている)										
					差額	#VALUE!												